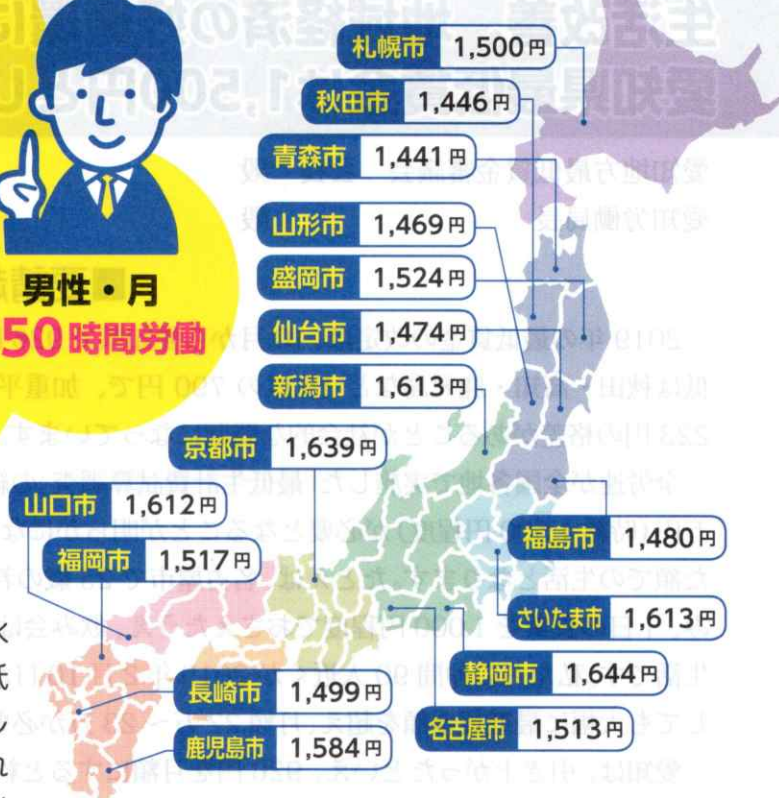


今こそ最賃 1,500 円 生計費 全国どこでも 変わらない



男性・月
150時間労働



全国各地で人前に出ても恥ずかしくない程度の生活水準を保つには、どれだけの経費が必要かを試算する「最低生計費調査」をおこないました。その結果、若者が自立して暮らすには、時給1,400～1,600円が必要と積算されました。現行の金額では、最賃に格差があることから労働者が都市部に移動し、地方は疲弊します。

ドイツでは、2015年に初めて全国一律最賃制度を新設。韓国は、2017年に「2020年までに最賃を時給1万ウォン(約1,000円)の達成」をめざし、大幅引き上げ。アメリカは、ファーストフード労働者のストライキ等の格差是正をめざす運動を背景に、段階的に15ドル(約1,680円)に引き上げる条例が制定されるなど最賃改善で経済の活性化が生まれています。

参議院選の政策〈最低賃金〉

自民党	2020年代早期に全国加重平均1,000円の実現
公明党	2020年代前半に全国加重平均1,000円の実現
立憲民主党	5年以内に最低賃金1,300円
国民民主党	全国どこでも時給1,000円以上を早期に実現
日本共産党	直ちに1,000円に引上げ、1,500円をめざす。全国一律制の創設
社民党	全国一律1,500円
れいわ新選組	全国一律！最低賃金1,500円
市民連合と立憲野党5党派	格差是正と最低賃金1,500円

2019年7月の参議院選挙で主な政党は最低賃金を公約に掲げました。その内容は一覧表の通りです。1,500円、1,300円、1,000円を掲げています。

最賃生活体験者は語る

愛労連は、2019年2月10日～3月9日まで90人近い仲間が最賃898円(当時)の生活体験にとりくみました。1日8時間として7,184円で、就業日数22日を掛けて158,048円、税金・保険料等で約3万円と家賃48,000円(名古屋市の生活保護・住宅扶助特別基準額)を引くと約8万円の生活費です。紹介しているのは体験者の声です。2020年も生活体験にとりくみます。

昼は弁当を作ったが、外食もあり最賃での生活はできず。趣味の旅行にも行けずストレスが溜まった。

1人暮らしで1年半、1人の時には夕食は取らない。節約して生活したが、友人や職場の付き合いで出費が多く大幅にオーバー。



服や本は買わないようにした。この時期送別会や懇親会があり出費が重なった。昼は弁当持参、病院や美容院は厳しく、文化的な生活にはほど遠い。

花粉症でも病院に行けず、市販の目薬とマスクで済ませます。

すでに 全国 28 の審議会・専門部会で意見陳述、愛知は時代遅れ?

署名の要請項目に「愛知地方最低賃金審議会(専門部会)で最低賃金生活体験者の意見陳述を実現すること」があります。すでに28府県で県労連からの意見陳述が実現しています。1人10分あれば十分、その時間が取れないのか、聞く耳がないのか。到底、理解できません。

生活改善、地域経済の好循環に向けた生活保障賃金の確立を 愛知県最低賃金は1,500円とし、中小企業支援を求める要請

愛知地方最低賃金審議会 会長 殿

愛知労働局長 殿

2020年 月 日

■要請趣旨■

2019年の最低賃金の改定は、10月から愛知県で926円、最高は初めて1,000円を超えた東京の1,013円、最低は秋田・高知・鹿児島など15県の790円で、加重平均は901円となりました。最高と最低で1時間あたり223円の格差があることが社会的な問題になっています。

全労連が全国各地で実施した「最低生計費試算調査」の結果では、全国どこで生活しても単身者で月額22～23万円(時給1,500円程度)が必要となることが明らかになりました。もちろん、ここから社会保険料や税金を引いた額での生活となります。たとえば、名古屋市で25歳の若者が一人暮らしをする場合、45,000円のアパートに住み、1日の食費を1,000円程度でおさえたうえ、飲み会は月2回、車を持たず、背広2着を着回すような慎ましい生活です。私たちの仲間90人近くが2019年2月10日から3月9日まで「家計簿調査」に挑戦しましたが、節約しても大幅に最低賃金額を超え、月額22万～23万が必要ということが体験を通じても証明されました。

愛知は、引き上がったといえ、926円を月額にすると約16万円です。これではとても健康で文化的な生活が出来るとは言えません。最低賃金審議会の委員の方に、生活体験者の生の声を聞いていただくことも必要不可欠ではないかと考えます。

最賃1,500円の実現は、中小企業には困難との意見があります。よって、地域経済を支える主役である中小企業・小規模事業者に最低賃金の引き上げを保障する特別な財政措置を同時におこなうことが必要です。あわせて、単価の不当な切り下げなど大企業の下請けいじめを正し、コストが価格に適正に反映される仕組みの整備が必要です。

については、2020年の最低賃金改定にあたり、下記事項が実現されるよう、貴職のご尽力をお願いします。

■要請項目■

1. 愛知県最低賃金を1,500円に引き上げること。
2. 最低賃金の引き上げを円滑に進めるため、中小企業に対する特別な財政措置を行うこと。あわせて政府にも要請すること。
3. 愛知地方最低賃金審議会(専門部会)で最低賃金生活体験者の意見陳述を実現すること。

氏名	住所

※この署名用紙は、目的以外に個人情報を利用されることは一切ありません。